Vol.23

妙高 夏の芸術学校



岡倉天心先生の想いが今、甦る

平成30年7月21日(土)~24日(火)

受講生募集

妙高戸隠連山国立公園のシンボルである妙高山は、仏教においては世界の中心にそびえ立つ聖なる山、「須弥山」を意味します。近代日本美術の祖・岡倉天心先生がこよなく愛し、終焉の地ともなった妙高は芸術の聖地と言えるでしょう。山海の幸と温泉に恵まれ、都会の騒音にも無縁、そして清浄な空気。

宮廻正明名誉校長のもと、日本の美術界をリードするトップクラスの先生方の御指導で開かれる「妙高夏の芸術学校」は、初心者から上級者まで楽しめる最高のサマー・スクールです。人生をより豊かにするこのチャンスに是非、皆さん参加してみませんか！

■主催：妙高夏の芸術学校実行委員会 ■共催(予定)：(公財)文化財保護・芸術研究助成財団、新潟日報社、妙高市、妙高市教育委員会、■協力(予定)：東京藝術大学美術学部、上越教育大学、(公財)日本美術院、NPO法人天心記念妙高赤倉芸術振興協会 ■後援(予定)：新潟県上越地域振興局、(公財)新潟県文化振興財団、(株)新潟日報事業社、"社会を明るくする運動"新潟県推進委員会、JR東日本新潟支社、妙高市観光協会、信濃毎日新聞社、㈱上越タイムス社、NHK新潟放送局、ＮＳＴ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、BSN新潟放送、JCV上越ケーブルビジョン、エフエムラジオ新潟、FM-Jエフエム上越、FM PORT 79.0、(一社)妙高ツーリズムマネジメント

名誉校長/宮廻正明 東京藝術大学大学院名誉教授　校長/佐藤一郎 東京藝術大学名誉教授　主任講師/倉島重友 広島市立大学名誉教授

創作活動の応援 / 画材道具の貸し出しを行っております。(イーゼル、画板、筆洗等)

温泉に入って、身も心もリフレッシュ♪
※宿泊は、妙高高原温泉郷・赤倉温泉です。



3泊4日、涼しい妙高高原で、同じ趣味を持つ仲間との新しい出会い



描き始めから完成まで、徹底指導。

Q 絵画をはじめたいけど、どのような道具をそろえればいいですか？

A 必要な道具は予めご案内いたします。当日は毎朝、画材店による出張販売がありますので、現地でもお買い求めいただけます。またイーゼルや画板等の大道具は無料で貸出しています。初日のオリエンテーションで画材等の説明も行うので、小学生や初心者でも安心です。

秀峰妙高山を背景に、高原の涼しく爽やかな風の中で思う存分創作活動を楽しんだ後は、宿泊地となる赤倉温泉で旅館の料理に舌鼓を打ち、温泉でゆっくりと心身をリフレッシュ。芸術を通じて、講師の先生方と楽しく会話をしたり、共通の趣味を持つ仲間との新たな出会いなど、充実した4日間をお楽しみいただけます。

月日	時間	内容
7/21（土）	13:00～14:00	開校式・オリエンテーション
	14:30～16:00	コース別授業
7/22（日）	9:00～16:00	コース別授業
	19:30～	作品講評会及び受講生の中間講評
7/23（月）	9:00～16:00	コース別授業
7/24（火）	8:30～11:00	作品講評会
	11:30～12:00	閉校式

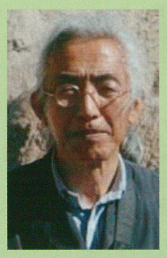
※都合により、予告なく講師やカリキュラムが変更される場合がございます。ご了承ください
集合場所から各会場まではマイクロバスでの移動となります。

日本の美術界をリードするトップクラスの講師陣



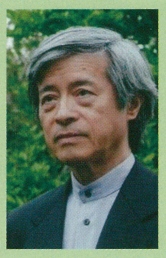
名誉校長
宮廻正明　先生

日本画家。島根県出身。平山郁夫に師事。東京藝術大学大学院美術研究科修了。現在、東京藝術大学名誉教授。（公財）文化財保護・芸術研究助成財団理事長。（公財）日本美術院同人・評議員。



校長
佐藤一郎　先生

油彩画家。宮城県出身。東京藝術大学大学院修了、ハンブルグ美術大学留学。現在、東京藝術大学名誉教授・金沢美術工芸大学大学院教授。油彩画制作、油彩画技術の追求と研究。代表作「蔵王御釜」「那智滝」、著書「絵画制作入門」「テンペラ画の実技」「マックス・デルナー：絵画技術体系」等



主任講師（日本画コース）
倉島重友　先生

日本画家。長野県出身。東京藝術大学大学院修了。現在、広島市立大学名誉教授。日本美術院同人。自然の声を聴くことを追求。代表作「川風」「合歓」等。

日本画コース

倉島 重友 先生 / 洞谷 亜里佐 先生（定員50名）

膠の溶き方や構図の取り方などの基礎口座から始めます。妙高高原の大自然を一望できる赤倉温泉スキー場内のヒュッテで行う野外スケッチを中心に、制作指導と作品講評を行います。

●**倉島 重友 先生**／経歴は上記。妙高夏の芸術学校 主任講師。
●**洞谷　亜里佐　先生**／愛知県出身。愛知県立芸術大学大学院美術研究科日本画専攻。現在、日本美術院院友、上越教育大学教授。

油彩画コース

齋藤 芽生 先生 / 佐藤 一郎 先生（定員50名）

油彩画初心者も大歓迎です。木炭、油絵具の使い方、遠近法などの構図について説明します。山並みに囲まれた「いもり池」「笹ヶ峰」などで、写生しながら、自然の季節感を感じ取りましょう。講評会では、作品の中にみなさんの感性の素晴らしさや、自分自身の新たな姿を発見できるでしょう。

●**齋藤芽生 先生**／東京都出身。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程油画専攻修了。現在、同大学准教授。主な展示に「ARTIST FILE2009」国立新美術館等。
●**佐藤一郎 先生**／経歴は上記。妙高夏の芸術学校 校長。

水彩画コース

山﨑 宏 先生 / 千村 曜子 先生（定員30名）

紙の種類や選択の方法から始め、構図の取り方や基礎的な技法を学びながら、妙高高原とその周辺に広がる大自然の中で行う創作活動を中心に、制作指導と講評を行う水彩画コースです。

●**山﨑宏　先生**／東京都出身。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程中途退学。個展等多数。『水彩で日本画を描く』『日本画と日本建築の時空』出版。現在、桜美林大学等非常勤講師。
●**千村曜子　先生**／神奈川県出身。東京藝術大学大学院修士課程油画技法材料研究室修了後、同研究室教育研究助手を務める。現在、水彩絵具、テンペラ絵具で、植物をモティーフに制作。

デッサン・スケッチコース

佐藤 道子 先生 / 原田 圭 先生（定員20名）

デッサンスケッチの実際や、画材の選び方から始めます。「いもり池」「笹ヶ峰」など自然に抱かれ幸せを感じながら、現場で楽しく制作します。最終日には、3日間制作した作品をみなさんと一緒に見ましょう。

●**佐藤道子 先生**／宮城県出身。東京藝術大学をへてハンブルグ美術大学留学。現在、NHK文化センター柏教室、川崎市民アカデミー講師。油彩画、水彩画、個展多数。
●**原田圭 先生**／山形県出身。東京藝術大学大学院修士課程油画技法材料研究室終了。現在、人物や植物をモティーフに制作。

小学生コース

川越 良昭 先生（定員30名）

水彩絵具や筆、パレット、イーゼルなどの基本的な使い方を学びます。その後、大自然の中で指導を受けながら創作活動をし、最終日には丁寧な作品講評を行います。※小学校3年生以上対象。

●**川越良昭　先生**／東京都出身。東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業。同大学大学院美術研究科修士課程修了。個展等多数。現在、日本美術家連盟会員、NPO法人東京学芸大こども未来研究所専門研究員。

ご案内

宿泊パック（3泊4日6食付）がお得です！

■参加費用　全日程参加を基本とします。

	宿泊パック	参加料
一般・中学生以上	45,000円	24,000円
小学生	38,000円	24,000円

※参加料には受講費・保険料・昼食代が含まれます。宿泊料は**3泊4日6食付**の費用になります。
※交通費は含まれていません。受講をしない保護者の方は宿泊料のみ（お一人様24,000円）になりますので、申込書の備考欄に「保護者のため宿泊のみ」と記入してください。
※小学生コースは小学3年生以上が対象となります。
※一人部屋は、一泊毎に3,000円の追加料金となります。宿泊希望欄に「一人部屋希望」とご記入ください。
※キャンセルの場合、宿泊料金の内、授業開始前日は50%、当日は100%のキャンセル料金がかかりますので、キャンセルはお早めにお願いいたします。
※受講開始後のキャンセルについては、一切払い戻しはいたしません。

■参加費用振込先

新井信用金庫 赤倉支店　普通預金　No.0073437
夏の芸術学校　赤倉

※参加費用は申し込みと同時にお振込みください。
（納入のない場合は参加者名簿に載りません。）
※振込手数料は個人負担でお願いいたします。
※定員になり次第、締切とさせていただきます。
※参加者には受講確認書、宿泊先などを後日事務局からご連絡いたします。

お申し込み方法

①　メールでのお申し込み　　Mail：info@akakura.gr.jp

「件名」に「夏の芸術学校申し込み」、「本文」に下記の「参加申込書」の申し込み事項を記載してください。
（お写真の添付でもかまいません。）
確認後、メールをお送りさせていただきますので、上記メールアドレスの受信許可設定をお願いいたします。
この作業は数営業日かかる可能性がございますので、ご了承くださいませ。
一週間経過しても届かない場合は、インフォメーションセンター（TEL：0255-87-2165）までご連絡ください。
また、返信メールが迷惑メールフォルダに入ることもありますので、そちらもご確認くださいませ。

②　FAXでのお申し込み　　FAX番号：0255－87－3071

下記「参加申込書」を記載の上、上記FAX番号まで送信をお願いいたします。切り取りは不要です。

③　郵送でのお申し込み

下記の「参加申込書」を記載の上、郵送してください。切り取りは不要です。

郵送先：〒949-2111　新潟県妙高市赤倉585-1
赤倉温泉インフォメーションセンター内
妙高夏の芸術学校　実行委員会
TEL：0255-87-2165



頂いた個人情報は、赤倉温泉区の事業のご案内に利用させていただく場合がございますので、ご承知おきください。

参加申込書

ふりがな
氏　名　　㊞

大 昭 平　年　月　日生まれ（　歳）
性別　□ 男　□ 女

住所　□□□-□□□□　＿＿＿＿＿＿＿＿（都道府県）

電話番号　自　宅　－　－
携帯番号　－　－

※保護者名（未成年の方）　　※学校名　（　年生）

受講コース　□ 日本画　□ 油彩画　□ デッサン・スケッチ　□ 水彩画　□ 小学生
ご希望のコースに☑してください

宿泊　□ 有　□ 無　（1人部屋希望　□ 希望する　□ 希望しない）

参加費用　円　来場方法　□ 車　□ 車以外

備　考

宿泊は、妙高高原温泉郷・赤倉温泉です。